


鶴見あけぼの保育園だより2026 4月号

入園・進級から早いもので半月ですね 

花みずきやつつじ・たんぽぽの開花がみられるようになり、園庭の梅やあけぼの杉(メタセコイヤ)の葉の緑も美しい季節となりました。

緊張と不安が入り混じる4月1日の年度初めから一日一日と日が経ち、子ども達の表情もやわらいできました。担任との関係も築かれてきて新入園のお友達も保育園が楽しい所だとわかるようになってきました。進級したお友達も、新しいお部屋にわくわくしながらお庭や散歩先で春を見つけたり身体を思いっきり動かして瞳を輝かせています。

今年度も職員一丸となって頑張ります。改めまして、どうぞよろしくお願い致します。

心配なことやご意見・ご質問など、ささいな事でもけっこうです。何かありましたら、朝夕の送迎時でも連絡ノートでもかまいませんのでお伝えください。一緒に子どもたちを育てて行きましょう。(園長 穴井)

鶴見あけぼの保育園が めざす子ども像

*ぼくもわたしも ひとりひとりが主人公!

意欲をもって、どんなことにも挑戦しよう。

*思いっきりからだをつかって遊ぶことが大好き!

自然にふれながら五感をたっぷり育てよう。

*お友だちがいっぱい、仲間といることが大好き!

思いやりの心を育て、失敗も成功もみんなの力のしよう。

- ◎たっぷりあそび・しっかり食べて・ぐっすりねむる
- ◎自然のいとなみを大切に、心をかけ・手をかけ人々とのふれ合いを大事にします。
- ◎季節を感じる旬の食材、安心安全な食材をしっかりと噛んで食べます。お米は山形庄内の七分づき米と青森の胚芽米を使用。

<おしらせ>

5月16日(土)・各クラス懇談会 } 午前中
・保育説明会 }
を開催します。詳細は後日お伝えします。

- ◎子どもたちは、鶴見あけぼの保育園というひとつの大きなお家の中で、兄弟姉妹のように関わり合いながら育ちます。

絵本をたくさん
読んでもらい

実体験
もたくさん

- ◎習いごと等に行かずとも保育園生活の中で身につくことが多く、遊びを通して科学的な学びも深めます。